

ROTARY WEEKLY

HIROSHIMA KUKO ROTARY CLUB WEEKLY



広島空港ロータリークラブ週報

会長 松本邦雄 / 副会長 橋濱智美 / 幹事 佐々木正親 / SAA 鶴田秀樹

2016年7月27日発行

事務所 〒729-0417 三原市本郷南6丁目3-26番地 三原臨空商工会内2F

TEL 0848-86-0986・FAX 0848-86-0992・E-mail h.kukorc@vega.ocn.ne.jp・http://hiroshima-kuko-rotary.jp/

例会場 〒729-0416 三原市本郷町善入寺64-25 広島エアポートホテル TEL 0848-60-8111 FAX 0848-86-9222

AUG 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31
 休会 例会 例会 休会 例会

本日のプログラム (7月27日)

がん予防推進委員会 part 1
 佐々木 正親 会員「口腔がん」

次回のプログラム (8月6日)

納涼家族例会
 (広島エアポートホテル 19:00~21:00)

第1038回 2016年7月20日 例会記録

点 鐘…松本会長

ソング…「奉仕の理想」

出席報告

	会員数 名誉会員	出席者	メイク	欠席 (免除)	出席率
本日 (7/20)	24 1	19 1	1	4	83.33
メイク	大下				
前々回 (7/6)	24 1	21 1	2	1	95.83
メイク	澤井・乗越				

食事時間

MENU

ミックスビーンズの野菜サラダ胡麻ドレッシング
 コーンスープ
 しめじのポワレ・彩り野菜のフレッシュトマトソース
 パン・コーヒー



会長時間



一昨日梅雨明けしました。(去年より4日早く、例年より6日早い)海水浴場にもぎわっているようです。気温も高いので熱中症に注意し、こまめに水分補給をしてください。

今日は、やっさ祭り実行委員会から実行委員長の新田様、セクレタリーの藤井様、事務局長の田中様、ミスやっさの平野様においでいただきました。後程の卓話を楽しみにしています。どうぞよろしく願いいたします。

そして今日は大変嬉しい事に、近藤さんのご紹介で例会見学に伊藤様が来てくださいました。どうぞごゆっくりしてってください。当クラブは、和気あいあいとした楽しいクラブです。ご入会を楽しみにしています。

米山奨学生の琳娜さんは、7月16日、17日に研修旅行に行かれ、皆さんにお土産をくださいました。ありがとうございます。



幹事報告

《配布物》週報1037号・7月理事会報告書

《回覧》納涼家族例会

日時 2016年8月6日(土)19:00~

第21回全国空港RCフォーラム(名古屋)

日時 2016年9月10日(土)12日(日)

第 41 回

三原やっさ祭り実行委員会

委 員 長 新田圭司 様

セクレタリー 藤井稔久 様

事 務 局 田中亮介 様

ミスやっさ 平野 愛 様



「第 41 回 三原やっさ祭りの取り組み」 今年の取り組み

- ①三原城築城450年の前祝いの年と位置付け、来年に向けて機運を高めること
- ②次の10年後を見据え、安定した祭り運営の基盤作りを進めること
- ③祭りで笑顔に

三原城築城 450 年に向けて

現状の課題

三原城築城450年の年が来年に迫っているが、市民に浸透していないのではないか

取り組み

祭りを通じて来年が三原城築城450年の年であることを来場者のみなさまに実感してもらう

ブラッシュアップ事業を企画いたしました。それが『4500 人総踊り～やっさレッドプロジェクト～』です。

4500人総踊り ～やっさレッドプロジェクト～



三原駅前市民広場と周辺の踊りコースを活用し、4500 人を目指して会場に集まって頂き、約1分半ほど一斉に総踊りを行ない、最後にこのイベント専用の赤いうちわを掲げ会場周辺を真っ赤に染めるという、前祝い企画です。ちなみになぜ赤色に染めるのかという部分ですが、赤はやっさの赤、そしてお祝いの赤です。こちらを行なうことへの効果ですが、参加者にやっさ踊りに触れてもらうことができる。三原城築城 450 年の年に向けた機運を高めることができる。シンプルにこの企画を通じて祭りの楽しさを実感できる。という部分を狙っております。

三原市の駅前にこのイベントのために 4500 人を集めるというのは非常に難しい数字だとは発案当初より感じておりました。そこで、このプロジェクト成功に向け次の要素に力を入れてきました。それが、限定赤うちわのプレミア化とメディアの活用です。と言っても、祭り実行委員会自体にはお金があまりない中での取り組みですので、限られた資源の中でどれだけ効果を生むことができるのか考えることに苦労しました。

①ウシロ・シンジ氏による 赤うちわのイラストプロ デュース



1 つ目に、この赤うちわに特別なイラストを入れたいと思いました。そこで、子ども達に大人気のアニメ、妖怪ウォッチの監督も務められた三原市出身の

ウシロ・シンジさんに連絡を取り、面識が全くない中ではありますが、お願いをしてみました。最初はあまり時間もなく難色を示されておりましたが、このイベントを実施したいと思ったこれまでの経緯や、やっさ祭り実行委員会や私の所属する三原青年会議所の活動の話などをしていく中で、思いに共感していただき、『ミハリン』と『タコじい』をこのプロジェクト専用にプロデュースしていただきました。このウシロ・シンジさんですが、本当に三原のことが好きな方です。このような方を三原市は大事しないといけなと感じました。

②RCCとのコラボによる カーブ選手のサイン入り グッズが当たる大抽選会



そして、2 つ目の仕掛けとしてこのうちわの数量を限定化しナンバリングを施し、当日にその番号を使った大抽選会を計画しました。こち

らには、RCC から協力して頂けることになり、なんと今セ・リーグ首位独走中の広島東洋カーブ選手のサイン入グッズを現時点で 45 組分もご提供頂けることになりました。

③若者に人気の有名人の起用

Beatboxer
Daichi



さらに、3 つ目としてこのイベントのターゲット層である特に若者に来て楽しんでもらえるよう若者に人気の有名人の起用を計画しまし

た。そこで、浮上したのが Beatboxer の Daichi です。この方ですが、あまり聞いたことがないとは思いますが、若者からはかなりの人気の方です。YOUTUBE チャンネル登録者数 80 万人、トータル再生回数は 2 億回を超え、あのニューヨーク・アポロシアターのパフォーマンス大会で世界 3 位になった実績も持っております。

現状の課題

- ①花火会場が糸崎会場へ移動したことによる警備費用の増加
- ②市からの補助金に頼った祭り運営
- ③単年度制組織が祭りの要となっていることによる運営への弊害

改善に向けた今年の取り組み

- ①花火会場への有料観覧席の試験的实施
- ②惰性的な予算計上の改善と収益確保への取り組み
- ③組織内部での人材の育成と祭りの将来を担う次世代の育成

全てが今年だけで、できるとは思っておりませんが、このような祭りの取り組みを通じて永続的に続く祭りの一助になれるよう、取り組んでまいります。

祭りで笑顔に



今年のやっさ祭りはみなさまに最高の笑顔をお届けます。

私はこの祭りの目的は第41回三原やっさ祭りを通じて、祭りに来場者として運営側として関わってくださるみなさまに笑顔になっていただくことです。来ていただいた方には「楽しかったね」「また来年も来よう」「踊りに出てみよう」と思っていたきたいと思います。そして運営側の私たちはボランティアでこのやっさ祭りを運営しております。では私たちにとっての最高の報酬は何でしょうか。それは、やっさ祭りに参加するみなさまの笑顔こそが最高の報酬だと思います。みなさまの笑顔を見ることができれば、私たちもきっとこの第41回三原やっさ祭りが「楽しかったね」と思えることができ、私たち運営側も笑顔になれると思います。

みなさまが笑顔になれるような祭りを目指し、残り1ヶ月を切りました祭りに向けて、全力で取り組んで参りますので、みなさまからのご支援をお願い申し上げます。本日の私からの卓話とさせていただきます。



2016 三原ミスやっさ
平野 愛 様



やっさ祭り実行委員会は予算の獲得に苦勞をしております。もしよければ募金箱を用意しておりますので皆様方からの温かいご厚意を頂ければ幸いです。(拍手)

